

## 教科目名 経済学概説 (Economics)

学科名・学年 : 全学科 4 年 (教育プログラム 第 1 学年 ○科目)

単位数など : 選択 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 板倉理友

授業の概要			
本講義は経済学とはいかなる学問なのかを学びます。ミクロ経済学とマクロ経済学の初歩を学ぶことによって、現代社会において観察される経済現象とその背景にある経済社会問題を知り、自分なりの経済現象に対する体系的な見方を養うことを目的とします。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(A1), JABEE 目標(a)	
(1) 経済はどのようにして均衡が達成されるのか、また市場の失敗とは何かを理解できる (定期試験)。 (2) 効率的資源配分はどのようにして達成されるのかを理解できる (定期試験)。 (3) 三面等価の原則や経済における長期モデルの特性について理解できる (定期試験)。 (4) 経済における短期モデルの特性や経済成長の特性について理解できる (定期試験)。			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	経済のしくみと経済学	○経済の仕組みが理解できる。	【理解の度合い】
2	需要と供給	○需要や供給の法則が理解できる。	
3	市場均衡	○市場の安定性が理解できる。	
4	市場の効率性と政府介入	○余剰概念を理解できる。	
5	市場均衡と総余剰	○消費者価格と生産者価格を理解できる。	
6	市場の失敗と政府の役割	○外部性を理解できる。	
7	企業行動と財の供給	○生産費用と生産量が理解できる。	
8	完全競争	○完全競争下での企業行動が理解できる。	
9	前期中間試験		【試験の点数】 点
10	前期中間試験の解答と解説	○予算制約と消費選択が理解できる。	【理解の度合い】
11	消費者行動と財の需要	○パレート効率性を理解できる。	
12	競争均衡と効率的資源配分	○厚生経済学第 1 基本定理を理解できる。	
13	競争均衡経済厚生	○戦略形 (標準形) ゲームが理解できる。	
14	ゲーム理論	○部分ゲーム完全均衡を理解できる。	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	GDP とは何か	○GDP の概念を理解できる。	【理解の度合い】
17	GDP に関連した概念	○総支出の内訳を理解できる。	
18	長期モデル I	○長期と短期の区別を理解できる。	
19	財市場	○総供給と総需要の仕組みを理解できる。	
20	総需要ショック、総供給ショック	○生産性上昇、需要変化等を理解できる。	
21	長期モデル II	○物価水準と貨幣について理解できる。	
22	マクロ経済の短期モデル	○名目価格の硬直性を理解できる。	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
25	短期における総生産の決定	○45 度線分析を理解できる。	
26	人々の将来予想と経済変動	○家計の将来予想を理解できる。	
27	企業による価格決定	○価格設定と将来予想を理解できる。	
28	経済成長	○生産関数を理解できる。	
29	資本蓄積と経済成長	○経済成長の基本方程式を理解できる。	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	教科書の予習と復習を徹底すること。		【総合達成度】
教科書	古沢泰治・塩路悦朗著『ベーシック経済学』有斐閣アルマ, 2012 年。		
参考図書	必要に応じて講義中に紹介する。		
自学上の注意	復習する際には、ノートを参考にして理解を深めること。		
関連科目	現代社会、政治・経済。		
総合評価	達成目標の(1)~(4)について 4 回の定期試験の平均点により評価する。 総合評価が 60 点以上を合格とする。 再試験は、総合評価が 60 点に満たない者に対して実施する。		